

[特集]

個人力を磨く

バブル崩壊以降、企業は生き残りをかけて事業の再構築に邁進してきた。今、やっとその果実を刈り取れる段階を迎えたが、その先に見えたのは就業意識の変化、未曾有の人口減少社会、団塊世代の大量退職という社会現象であった。このように経営環境が大きく変化し、しかも少数精鋭のもとでの更なる自己革新が求められるなか、社員個々の能力やモチベーションを高め、組織として結果を出すためには何が必要なのか？

本号ではこの問いに答えるべく、「個人の力と組織の力」「『できる人』から『できる人を育てる人』へ」「個人の力を発揮させる組織」という3本の論文を取り上げた。

C O N T E N T S

- 個人の力と組織の力
金井 壽宏 ……4
- 『できる人』から『できる人を育てる人』へ
吉田 典生 ……8
- 個人の力を発揮させる組織
川上 潤司 ……12